



北海道東川養護学校 学校便り

いなほ

令和6年 12月 24日発行

第4号

〈発行責任者〉

校長 業 天 誉 久

「今」という『時間』を大切にすること

教頭 三 瓶 聡

毎日、校内を歩いていると、教室の「ゴミ捨て」当番を行っている児童生徒や洗って乾かした牛乳パックを教室から回収場へ持っていく係の仕事に取り組んでいる児童生徒を見かけます。

児童生徒が「役割」を果たそうと一生懸命に活動している姿を見ると微笑ましくなります。

キャリア教育という言葉をお聞きになったことがあると思います。

キャリア教育とは、「児童生徒が学ぶことと自己の将来とのつながりを見通しながら、社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる資質・能力を身に付けていくこと」とされています。

ここでの自立とは、単に経済的な自立を指すのではなく、自分の役割に責任をもち、社会の一員として、積極的、主体的に生きていくということです。

キャリア教育を考える際に「過去・現在・未来という時間の流れの中で個人の行為や出来事などを捉えて「今」という『時間』を大切にすることや、「学校、家庭、地域社会」などの『空間』が相互に影響し合う中で児童生徒の体験が築かれていることを理解することが大切と言われます。

さて、高等部3年生は、社会人としてのスタートラインに立つための前提実習を終え、全員が無事に卒業後の進路を決定することができました。これまでの学習で習得し、積み重ねた力を発揮した結果であると感じます。

学校卒業後の進路の話と聞くと学年によっては「少し先の話」、又は「まだまだ先の話」と感じるかもしれませんが、冒頭に記した毎日の何気ない活動や日々の学習の積み重ね、家庭などでの手伝いなど、「今」という『時間』を大切にし、学校と家庭のそれぞれの『空間』での取り組みを共有して往還することが児童生徒の将来の自立につながる力を身に付けることにつながります。

これらの思いを大切にしながら、3学期も保護者の皆様と連携を図り、ご協力をいただきながら教育活動を進めていきたいと考えております。

今年も、年末年始にかけて学校閉庁日を設定させていただきます。職員も少しまとまったお休みをいただき、心身ともにリフレッシュして、3学期を万全の体制で迎えられるようにします。

休み中、何かありましたら、学校あて電話またはフォームにてお知らせください。

右の二次元コードからフォームにアクセスできます。

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



<https://forms.gle/gE1crhaoecU7nsDUA>



「2 学期を振り返って」

小学部 原 田 尚 幸

1 年間の中で一番長い学期ですが、気が付けばもうおしまいです。小学部の児童達は今年も元気いっぱい2 学期を駆け抜けました。

低学年ブロックでは「旭山動物園への遠足」「初めての東川町 B&G プール」、高学年ブロックでは「校外学習」「小5 宿泊研修」「小6 見学旅行」など、外に出かける学習を経験しました。その後は、日々の学習でできるようになったことやがんばっていることを「東川養護祭」でご家族の皆さんの前で発表することができました。

小学部の集団での学習では、最後にみんなの前に出て挨拶や感想発表をする機会が多くあります。以前は恥ずかしがっていた児童が自信をもってみんなの前に出ている姿を見ると、とてもうれしく思う今日この頃です。3 学期には 44 人の児童達がどんな姿を見せてくれるか、今から楽しみです。

さて、まとめの3 学期の前に、夏休みと比べると少し短い冬休みです。ご家族でお出かけする時間、ゆっくりする時間、いろいろな時間を大切に、皆さん、健康にお過ごしください。それでは、よいお年を！



「2 学期を振り返って」

中学部 佐 藤 純 平

長い2 学期が終わろうとしています。中学部の生徒達は、プール学習に始まり、ALT 交流や稲刈り、精米工場や郷土館の見学、東川中学校との交流や現場実習、東川養護祭といくつかの学習を行ってきました。

2 学期の学習では東川町の施設や地域の方にたくさんご協力をいただきました。具体的には、B&G プール、ALT 等の外国人講師、稲刈りでは JA ひがしかわ、板谷農場、そして現場実習では、新米公園の草取り、第一地区コミュニティセンターの清掃をさせていただきました。地域の方々にたくさんお世話になりながら、生徒や教員も新しい体験や学びを得ることができた2 学期でした。

今後も地域とのつながりを大切にしながら、学習活動を進めていきます。



「2 学期を突破して、いざ3 学期へ」

高等部 川 森 猛 司

昨年よりも涼しく感じた夏。雪虫が少ないと感じた秋。いつ積もるのかと思っていた雪もだんだんと深くなってきました。

さて、今年は新型コロナウイルス感染症に関する行動制限がなくなり、とても伸び伸びとした学習ができました。そして、暑さ対策で例年よりも夏休みが長くなり、その分、怒涛の夏休み明けとなりました。

1 年生は、現場実習として東川町役場やキトウシ森林公園に行き、清掃活動をしました。東川町役場では、苔取りや庁舎内の清掃活動を行いました。また、キトウシ森林公園では、ごみ拾い、ケビンの窓拭き、鯉の餌作りなどを行いました。生徒達は校内実習を含めて約 10 日間、長時間にわたる清掃活動に取り組むことができました。今年も東川町から感謝状をいただき、生徒たちの励みになりました。

2年生は、10月に東京方面へ見学旅行に行きました。浅草寺やスカイツリー、ディズニーランドへ行き、とても楽しんだ様子でした。それぞれの見学先で思い出に残る出来事があったことと思います。大きな事故や怪我もなく、自分達で計画を立てたり、調べたりしたことを実践でき、充実した3泊4日を過ごすことができました。

3年生は、卒業後の進路について、より具体的に地域生活へ移行するためにはどうしたらよいのかを考えながら前提実習に取り組みました。生活介護事業所や就労継続支援B型の事業所へ行き、それぞれの事業所の日課を体験しながら実際に卒業後に利用できるかを見極める実習となりました。高等部の作業学習とはまた違った作業種や接客等があり慣れない場面がありました。しかし、自分の目標を達成すべく、頑張る姿が見られました。事業所の方と話すのも実習開始当初は緊張して話しづかった様子でしたが、次第に環境にも慣れて笑顔が増えた生徒もいました。現在は前提実習が無事終わり、卒業後の生活に向けて見通しをもち準備をしているところです。

また、11月9日（土）に行われた東川養護祭の作業製品販売会では、多くの保護者や地域の皆様に高等部へ足を運んでいただき、深く感謝申し上げます。各作業班で丹精込めて作った作業製品をたくさん購入していただきました。生徒達は、自分が作った製品が売れると、とても嬉しそうでした。また、今年は6つの福祉事業所が販売を行い、卒業生が働く様子を見ることができました。

さて、12月25日（水）から1月15日（水）まで冬季休業日となります。生徒達には日々の体力づくりや歩くスキーをとおして、風邪に負けない体をつくりながら規則正しい生活を送ってほしいと思います。まもなく令和6年度末というまとめの時期を迎えますが3学期も高等部の教育活動に、引き続き、ご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。



「2 学期を振り返って」

訪問教育学級 楡 龍 之

訪問教育学級では、12月3日現在、中学部2名、高等部2名の生徒が、病院等のご協力のもと、日々学習に励んでいます。

2学期は、東川養護祭に向けて、オープニング動画の制作に取り組みました。生徒たちは、キーボード演奏やアナウンスに挑戦し、その様子を動画に収めました。また、日々の学習活動や、美術で制作した作品の数々を動画の画面を通して紹介しました。作品制作では、お花紙、絵の具、折り紙、また、タブレット端末を使ってデザインを作る生徒もいました。生徒一人ひとりの興味関心に基づいた素材を用いました。

これら作品は、来年度のカレンダーの図案として採用しました。校内掲示板に展示しています。



『カレンダーの表紙絵』



『折り紙で作ったコマ』



「東川養護祭の様子」

文化部 旭 文

11月9日(土)に、多くのご家族の皆様にお越しいただき、東川養護祭を開催いたしました。

「にこにこ たのしく がんばろう」をスローガンに、小中学部のステージ発表は、恒例の訪問教育学級のオープニング動画で幕を開けました。小学部低学年の発表では、得意なことを発揮するかわいらしいやぎの冒険が繰り広げられました。高学年は、北海道民なら誰でも見覚えのある情報番組をモチーフにしたステージが賑やかに楽しく演じられました。中学部では、東川オリンピックが開催され、北口選手も驚くような、やり投げの演出もあり、大いに盛り上がりました。高等部の販売では、生徒たちは、自分たちが作った製品が、喜ばれて入手に渡って行くのを実感することができました。

日々の学習の成果を、緊張しながらもお家の方々の前で発表することができ、生き生きとした児童生徒の顔を見ることのできた東川養護祭でした。たくさんの応援ありがとうございました。



3学期の主な行事

1月16日(木) 第3学期始業式
1月28日(火) 参観日(小低)
1月30日(木) 参観日(小高)
1月31日(金) 高等部入学者選考検査
高等部臨時休業

2月 4日(火) 歩くスキー大会(中)
2月 5日(水) 歩くスキー大会予備日(中)
2月 6日(木) 歩くスキー大会(高)
2月 7日(金) 歩くスキー大会予備日(高)
2月12日(水) 避難訓練
2月13日(木) 参観日(中)
2月17日(月) 高等部入学者選考検査合格者発表
2月24日(月) 天皇誕生日振替休日
2月25日(火) 個別懇談(～3/3)
入学説明会(高)



3月 3日(月) 卒業を祝う会(中)
3月 4日(火) 6年生を送る会(小)
3月 5日(水) 送別会(高)
3月12日(水) 卒業式(訪問高)
3月13日(木) 卒業式(高)
3月14日(金) 卒業式(訪問小・中)
3月18日(火) 卒業式(小・中)
3月24日(月) 修了式・離任式
3月25日(火)～31日(月) 学年末休業



学校ホームページを適時、更新しておりますので閲覧ください。

<http://www.higashikawayougo.hokkaido-c.ed.jp/>